

早期学習の5つのメリット！

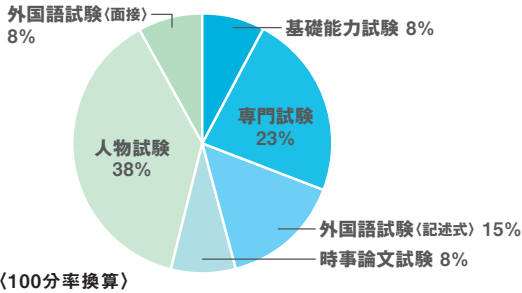
1・2年生の受験プラン

計算できる試験科目を作る

1次試験で課される専門試験と基礎能力試験の配点比率は、全体のおよそ30%。非常に大きな割合を占めています。筆記試験の実力は、学習時間に比例して伸びていくので、面接試験などとは異なり、安定した得点が期待できます。早期学習で筆記試験の実力を高め、計算できる受験をしましょう。

早期学習
メリット
1

外務専門職試験の配点比率



記述試験を徹底攻略

記述式の専門試験は、択一式試験とは異なり、曖昧な知識では解答できません。正確な知識、本質の理解、そして表現力が必要です。繰り返しの学習で、記述の力をじっくりと作り上げていきたい方は、1・2年生からの学習が最適です。

早期学習
メリット
2



合格者の声
Success Voice!

段階的に学べる2年本科生
Wセミナーの講座は、初学の科目でも合格レベルに到達できる段階的なプログラムになっているところが良かったです。また、先生方からは、合格後までを見据えた熱い指導を受けることができました。

浅井 亮博さん
[受講コース] 2年本科生 (旧:2年フルコース)
大阪大学 経済学部(在学中合格)

2011~2012年度

受験対策 主要科目の先取り学習

余裕のある時期に基本分野を一通り学習

余裕のある1・2年生の間に、専門3科目の先取り学習をして、基本をしっかりと理解します。また、数的処理を中心に、出題範囲の広い基礎能力(教養)試験の学習も進め、3年生からの本格学習に備えます。

受験対策 基礎的語学力の向上

語学力を伸ばすための自助努力期間

外交官に必須の語学力を磨く期間です。試験対策としてだけでなく、将来の職務を見据えて、語学力の研鑽に努めてください。

学生生活

2013年度

受験対策 主要科目の復習+応用・発展学習

復習と演習に力を注ぎ、得点力を磨く

3年生からは主要科目の復習とともに、過去問分析や試験委員対策などの実践的な対策を始めます。また演習と答練にも集中的に取り組み、得点力アップを図ります。

受験対策 本格的な語学試験対策

出題傾向に則した英語力の強化

本格的な語学試験の対策を開始します。講義や演習を通じて、出題傾向に則した英訳・和訳のコツをマスターします。あわせて、英語面接の準備も進めていきます。

学生生活

2014年度

本試験

4年次

語学力の底上げを図る

外務専門職の試験では外国語試験の配点比率が23%を占めます。また、2012年の試験より、基礎能力試験で出題される英文のウェイトが高まることも決定しています。語学力は地道な努力により身につく力。長期計画で着実に力をつけていきましょう。

早期学習
メリット
3

英語力を磨こう! TOEIC®講座割引制度は [▶ P31](#)

人間的魅力の醸成

「学生時代をどう過ごし、何を得たのか。」面接で頻繁に問われるテーマです。しかし、面接官を納得させられる話ができる学生はそう多くありません。大学生活は、外交官にふさわしい豊かな人間性を養う貴重な時間。ゆとりを持った受験計画で、大学生活を盛り上げ、有意義な時間を過ごしてください。

早期学習
メリット
4

海外留学の機会も

留学経験の有無は、採用の要件ではありません。しかし、有用な経験の1つであることは確かです。海外に出たからこそ見える日本の魅力や課題について、リアルな発言ができる受験生は、人物試験でも大いに評価されるはず。1・2年生から学習を開始していれば、数か月程度の留学は、受験の支障にはなりません。留学によって自らの見識を広める時間を確保することも十分に可能です。

早期学習
メリット
5

留学の前後にまとめて学習できる！
便利なVIPコースは [▶ P24](#)

留学期間中も安心！
教材の海外発送サービスは [▶ P31](#)

Wセミナーは
1・2年生向け
コースを毎月開催！
詳細は
次のページ [▶](#)